

# おくりもの

阿南市へ

●阿南市産等大理石一式

徳島市 石田啓祐様から阿

南市の歴史文化史料として

●車いす1台（クリーン

ピュアに設置）

県南軟式野球競技会から公

共施設における福祉サービ

ス充実のため

加茂谷中学校へ

●図書20万円分

西宮市 株式会社メックテ

クニカ 代表取締役 松本

正人様から学校図書充実の

ため

以上、ご寄贈いただきあ

りがとうございました。

## 生涯学習課からのお知らせ

### ふるさと活性21活動補助金

#### 事業申請の受付

この事業は地域の活性化や特色ある地域おこし活動等を実施する団体を支援する補助金制度です。

#### 対象事業

▼独自性・創造性に富み将来的に地域の活性化につながる事業  
▼伝統文化の継承と新しい地域おこし事業  
▼地域活性化のためのソフト

事業▼環境改善のためのボランティア事業▼地域づくりの人材育成をめざした事業

申請方法 交付申請書（公民館または生涯学習課に備え付け）に必要事項を記入の上、

公民館または生涯学習課へ提出してください。

受付期間 5月7日（火）～24日（金）

※交付の可否等は、7月中旬に通知する予定です。

第43回（平成31年度）

成人大学第1回講座

成人大学は、講演など、さまざまな学びの場を提供している生涯学習講座です。今回の講座は、どなたでもご参加いただけます。

日時 5月12日（日）午後3時30分開場予定

場所 ひまわり会館

講演講師 海陽町長 三浦茂貴さん

講師紹介 温故知新の精神を持ちつつ前例を打破しながら、地に着いた夢を持つ政治を展開するバイタリテイあふれる町長です。

講演内容 歴史から見る定住自立圏

参加費 無料

問い合わせは 生涯学習課

（☎22-33391）へ

市長通信

## お元気ですか



阿南市長 岩浅嘉仁

### 令和

過ぎ来し方「平成」を思いながら、新時代「令和」の市長通信第1号を執筆しています。

「五月の朝と新緑と薫風は私の生活を貴族にする」詩人・萩原朔太郎。令和元年の始まりが、このような爽やかな日であり時代であればと念じます。

近代日本の揺籃期である「明治」は、志をもつて坂の上の雲をめざした新国家建設の時代でした。

続く「大正」は、文化の開化、ロマンの時代。20世紀の青春とも評されましたが、歴史を振り返ると、太平洋戦争では、前線で戦った兵士のほとんどは、大正生まれの大正人だったという不幸な時代とも言えます。

続く「昭和」は、戦争と復興の2つの側面を持った、日本の歴史上、最も密度の濃い時代と言ってもいいでしょう。

そして「平成」は、「平和のうちにことを成就する」との願いが込められましたが、戦争はなかったものの、宣戦布告なしにやって来る大災害が続き、今後の本格的な人口減少と超高齢化の入り口の時代となりました。

さて、「令和」の時代についてですが、この時代の主人公となる全国の中高校生、約2万1000人に、昨年末「読売中高生新聞」がどんな

時代を求めるかとアンケートをしました。第1位「平和」8623票、第2位「安全」6117票、第3位「安心」4816票となり、編集者によれば、この3つは人の命を守ろうとする点で一致していると分析されています。私個人はこの上に「一視同仁」を加え、博愛の時代を求めたいと思います。

もうひとつ、時代の転換点の大きな話題ですが、5年後に発行される新札の話題です。現在使用されているお札の肖像は、福沢諭吉56歳、樋口一葉23歳、野口英世41歳のものです。新札は、渋沢栄一70歳、津田梅子36歳、北里柴三郎57歳だそうです。

一万円の渋沢栄一は「日本資本主義の父」として「限らない資本を活用する資格とは何であるか、それは信用である」との持論で、経済と道徳の合一を唱え、氏が創業に関わった企業は480社余り、そのうち約300社が現在でも何らかの形態で事業を継続しています。

企業が本来持つ社会的責任を説いた渋沢が新札に採用されることは、現在の日本経済のあり方に大きな意義があると評されています。

平成31年4月16日書



新紙幣デザイン（財務省HPより）